

施 設 報 告

活 動 報 告

(平成27年度)

平成27年度活動報告

1. 収蔵資料概要

1) 収蔵資料数（平成28年3月31日現在）

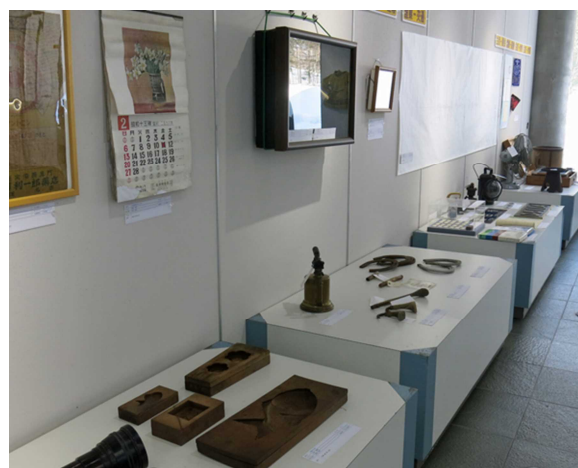
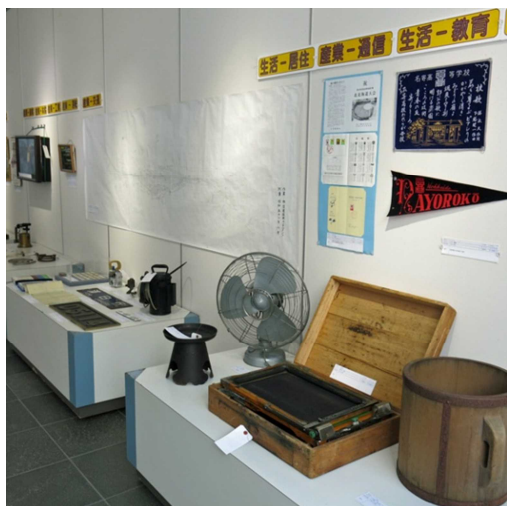
項目	地	学	生	物	考	古	民	族	生	活	産	業	文	献	記	録	合	計
点数	4418	2,790	84,300	529	11,847	13,021	7,290	124,195										

2) 資料受入状況（平成27年度）

年 度	寄 贈		採 集		収 集（購入）		計 （点数）
	件 数	点 数	件 数	点 数	件 数	点 数	
23	27	222	0	0	0	0	222
24	26	160	0	0	0	0	160
25	40	878	0	0	0	0	878
26	48	848	0	0	0	0	848
27	33	455	0	0	0	0	455

3) 平成27年度寄贈者芳名（敬称略・寄贈順）

蓑島 蕤……DVD	2点	松前 辰子……リュックサック、葉袋、他	78点
成田 政三……手斧、円鉋、折尺、他	26点	片山 隆……絵葉書	12点
福家 章二……レコード	71点	矢合 利幸……扇風機	1点
原田 悟……五月人形、まめ雛人形	6点	遠藤 悦子……編物台帳、子供用衣類、他	15点
川上 春男……カメラ、SLプレート他	34点	中田不二夫……一斗拵	1点
大平 辰美……花器、荷鉤	4点	小坂 進……レコード	1点
田中 美樹……落雁木型、雪下駄	5点	村井 初蔵……写真	6点
小瀧 顕司……鉄道写真、鉄道入場券	2点	牧野 行雄……スケッチブック	1点
鈴木カヲル……玩具	1点	清水 誠一……キーホルダー	1点
佐々木雅之……LPレコード、他	23点	長谷川和宏……謄写版	1点
赤塚 潤子……SL標識灯、ハンドル、他	20点	宗片 伴晴……黒曜石、石斧、他	37点
神野 健一……脇差	1点	湯浅 俊春……映画ポスター	1点
秋山 秀雄……基準運転図表、他	2点	高橋 節子……映画フィルム巻取機、他	10点
名寄市民会館……緞帳、看板、色紙、他	66点	竹中 憲之……小型合図灯、名寄駅構内平面図	2点
湯畑 政春……鉄道写真	2点	村本 ちづ……山スキー	1点
谷口 征男……写真	7点	長谷川良雄……大相撲大入袋	15点



4) 平成27年度 北国博物館月別利用者

区分 月別	個人			団体			行事・催し物		利用者 総計	開館 日数	一日 平均
	幼中小	高校・一般	免除	団体	見学	視察	回数	人数			
4月	61	84	78	0	83	16	3	819	1,141	27	42
5月	124	236	55	13	57	0	4	1,411	1,896	28	68
6月	47	138	636	0	36	14	4	573	1,444	25	58
7月	102	212	62	0	186	5	3	631	1,198	27	44
8月	109	326	76	54	57	6	2	765	1,393	26	54
9月	54	230	188	107	0	4	4	698	1,281	26	49
10月	25	126	46	59	63	6	4	484	809	27	30
11月	26	94	20	0	59	0	4	574	773	25	31
12月	8	35	1	0	162	14	4	399	619	26	24
1月	13	27	1	0	36	75	5	378	530	23	23
2月	7	47	23	67	98	0	4	437	679	24	28
3月	44	79	14	0	63	8	3	544	752	27	28
合計	620	1,634	1,200	300	900	148	44	7,713	12,515	311	40

2. 普及事業

1) 展示会

～特別展～

① 第32回特別展

「名寄公園の小動物～どんぐりの森の小宇宙～」

とき 7月25日～8月30日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 97点

内容 平成26年度に「北の造園遺産」に認定された名寄公園は、市内で最も歴史ある公園であり、市指定文化財であるミズナラ林が広がっている。ミズナラの産物であるどんぐりと小動物たちの相互関係について紹介した。

主催 名寄市北国博物館

②第33回特別展

「北極圏からの贈り物～民芸品から見る極北の暮らし～」

とき 1月16日～2月14日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 162点

内容 日本人女性として初めて北極点に到達した女優・和泉雅子氏の民芸品コレクションを中心に、北極圏の少数民族の生活文化や北極圏の自然環境を紹介した。

主催 名寄市北国博物館

協力 士別市立博物館、和泉雅子



～企画展～

①及川幸雄絵画展

と き 4月11日～4月19日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 20点
内 容 下川町在住の画家 及川幸雄氏が農業の傍ら北国の自然をモチーフに描いた油彩画を展示した。
主 催 及川 幸雄

②野外植物展

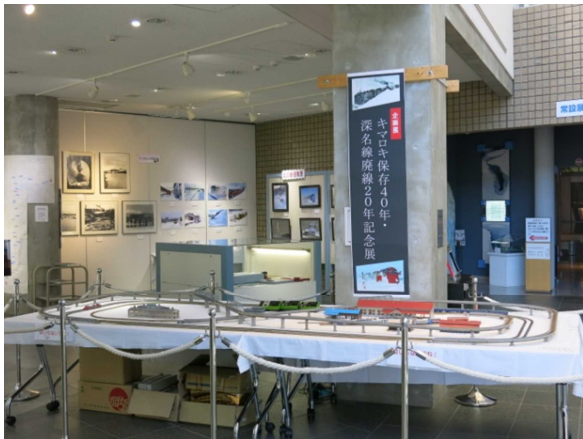
と き 4月25日～5月17日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 121点
内 容 なよろ野の花の会会員による身近な植物を素材にした押し花、リース、染色作品などを展示し、地域の野外植物の魅力を伝えた。
主 催 なよろ野の花の会

③EN-RAYホール開館記念

「木原康行展～北星信金コレクション～」
と き 5月9日～6月28日
ところ EN-RAYホールギャラリー
展示数 50点
内 容 新ホールの開館にあわせて北星信金が所蔵する銅版画作品の中から厳選して展示し、郷土の版画家の功績を称えた。

④キマロキ保存40年・深名線廃止20年記念展

と き 5月23日～6月28日
ところ 北国博物館ギャラリーホール



展示数 145点

内 容 鉄道の要衝として発展した名寄市において、SL排雪列車が活躍した歴史と深名線の開通から廃止までの歴史を節目の年に振り返った。
主 催 名寄市北国博物館
協 力 名寄SL排雪列車キマロキ保存会

⑤北国風景画同好会「風花」作品展

と き 7月3日～7月19日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 56点
内 容 博物館を拠点に活動する北国風景画同好会風花会員が名寄の風景を描いた作品を展示した。
主 催 北国風景画同好会「風花」

⑥戦後70年記念展

～戦時下の名寄と子どもたちに引き継ぐ平和～
と き 9月5日～9月27日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 234点
内 容 戦後70年の節目にあたり、市民が体験した戦争と戦時下の名寄での生活を聞き取り調査により得られた体験談をもとに紹介した。
主 催 名寄市北国博物館



⑦名寄の亜麻の歴史展

と き 10月3日～10月18日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 138点
内 容 大正から昭和40年まで名寄で操

業した亜麻工場が閉鎖してから50年を迎えたことから名寄や道北地区での亜麻生産や工場の歴史を辿った。

主 催 名寄市北国博物館

影を続ける森脇氏が見つめてきた天塩川流域での人々の営みと風景をモノクロ写真で紹介した。

主 催 名寄市北国博物館

協 力 森脇啓好

⑧北国風景画同好会「風花特別作品展」

と き 10月23日～11月8日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 63点

内 容 定例の風景画の展示に限定することなく、会員が手掛けた陶芸、手芸、書道などの作品を加えた展示内容とした。

主 催 北国風景画同好会「風花」

⑪冬の室内遊び展

と き 1月14日～2月14日

ところ 北国博物館ラウンジ

展示数 40点

内 容 畳を敷いた室内風の空間で、昔から伝わるすごろくやカルタなどの室内遊びを親子で楽しんでもらった。

主 催 名寄市北国博物館

⑨映画ポスター展

～電気館に見る名寄の映画の歴史～

と き 11月14日～12月6日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 154点

内 容 平成26年に市内で最後の映画館「名寄第1電気館」が廃業した。閉館に伴い寄贈を受けたポスターの展示と、全盛期には5つの映画館があった時代を振り返った。

主 催 名寄市北国博物館

⑫市民劇場巡回写真展

ピヤシリ賛歌3「天塩川にかかる虹」

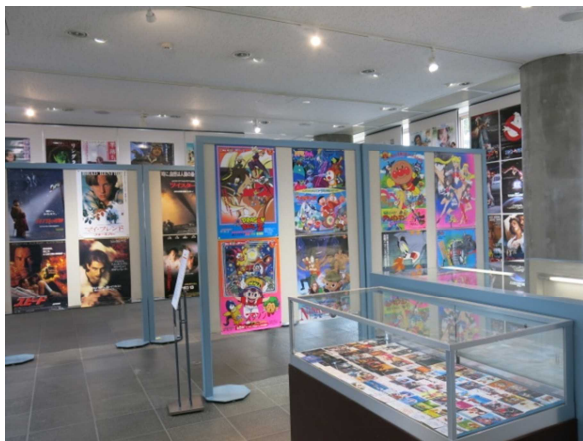
と き 2月23日～3月4日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 58点

内 容 9月に市民文化センターEN-RAYホールで上演された市民劇の舞台の様子や裏方として支えたスタッフの記録写真をパネルで紹介した。

主 催 市民劇場実行委員会



⑩森脇啓好写真展

～人間の大地・天塩川流域の人々～

と き 12月12日～1月10日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 75点

内 容 北海道の生活と風土をテーマに撮

⑬棚橋美術教室作品展

と き 3月5日～3月13日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 60点

内 容 実物大の自画像やデザイン、造形など、美術教室に通う子供たちが制作した感性豊かな作品を展示した。

主 催 棚橋美術教室

⑭ひな人形展

と き 2月25日～3月4日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 13点

内 容 市民から寄贈を受けた大正～昭和期のひな人形を展示し、ひな祭りの成り立ちなどを紹介した。

主 催 名寄市北国博物館

⑮「新名寄10年の歩み展」

と き 3月19日～4月3日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 36点
内 容 風連町と名寄市の合併から10年の節目を迎えたことから合併に伴い誕生した新施設と役割を交代した旧施設の歴史を振り返った。
主 催 名寄市北国博物館

(博物館 22名)

12月12日 キャンドル作り

(博物館 23名)

②初夏の自然探訪会

と き 6月21日
ところ 士別市朝日町朝日ヶ丘公園
参加者 21名
内 容 自然探索路が整備され、初夏を代表する植物が気軽に観察できる場所に訪れ道北の初夏を体感した。

⑯平成27年度新着資料展

と き 3月19日～4月3日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 157点
内 容 平成27年度に市民から寄贈を受けた資料を分野ごとに展示し、寄贈者への感謝の意を表した。
主 催 名寄市北国博物館

指 導 なよろ野の花の会

③ウチダザリガニバスターズ

と き 8月11日
ところ 天塩川・北国博物館
参加者 20名
内 容 子どもを対象に、北海道で生息域を拡大する外来生物ウチダザリガニについて学び、捕獲から計測・駆除までを体験した。
主 催 名寄市職労自治研推進委員会

2) 自然観察会

①「小さな自然観察クラブ」

と き 5月～12月の第2土曜日
ところ 市内一円および近郊
参加者 延147名
内 容 子供達に身近な自然に触れてもらいながら、自然の正しい知識を身につけてもらうためや土曜の午前を有意義に過ごしてもらうため開催。
主 催 名寄市北国博物館
共 催 道北自然観察指導員会

④コウモリ観察会

と き 8月13日
ところ 北国博物館周辺
参加者 19名
内 容 特別展「名寄公園の小動物」の関連事業として開催。夜行性のため目にする機会の少ないコウモリについて、参加者に捕獲調査に立ち会ってもらい生態について学んだ。
講 師 オサラッペ・コウモリ研究所
代表 出羽 寛
協 力 道北自然観察指導員会

■開催日程■

- 5月9日 春を探しに行こう
(砺波ヶ丘 26名)
- 6月20日 親子九度山ハイキング
(九度山 23名)
- 7月11日 川釣り体験
(ピヤシリ川 27名)
- 9月19日 松山湿原・仁宇布の滝めぐり
(美深町 13名)
- 10月10日 親子野外料理
(博物館 13名)
- 11月14日 エssenシャルオイル・ナチュラルクラフト作り



⑤杉並・名寄児童自然体験交流事業

と き 12月27日
ところ 北国博物館
参加者 杉並区児童25名・名寄市児童12名
内 容 交流自治体・杉並区の児童が冬の名寄を訪れ、雪の森でスノーシュー、雪像作り体験などを通じて交流した。
指 導 道北自然観察指導員会

⑦森のたんけん隊2016冬

と き 1月14日～15日
ところ 北海道大学雨龍地方研究林
参加者 20名
内 容 幌加内町母子里において冬の樹木観察やイグルー作り、宝探しなど冬の森と雪に親しむ活動を行った。
主 催 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター／幌加内町教育委員会／名寄市北国博物館



3) 講習会

①リネン織り講習会

と き 10月18日
ところ 北国博物館講堂
講 師 ふきのとうの会(代表:長内 美智子)
参加者 9名
内 容 企画展の関連事業として、亜麻糸を使い手織機でコースターを編む体験講座として開催。
主 催 名寄市北国博物館

②冬休み体験教室「勾玉作り」

と き 1月13日
ところ 北国博物館講堂
参加者 7名
内 容 古代人の装飾品である勾玉づくりを通して太古の美術と精神文化に親しんでもらった。
主 催 名寄市北国博物館

④体験教室「雪と遊ぼう！」

と き 3月5日
ところ 北国博物館周辺
参加者 24人
内 容 イグルー作りやアイスクリーム作りなど雪と寒さを利用した北国ならではの活動プログラムを通じ、子どもたちに雪に親しむ機会を提供した。
主 催 名寄市北国博物館
協 力 道北自然観察指導員会

4) 講演会・講座

① 天塩川流域史講座

と き 8月20日～9月17日(全5回)
ところ 北国博物館会議室
講 師 鈴木邦輝
参加者 延べ78名
内 容 明治期の名寄を紹介した文献「名寄案内」を題材に、天塩川流域の開拓期の姿、世相を学んだ。
主 催 名寄市北国博物館

②戦後70年記念展開連朗読会「平和への願い」

と き 9月5日
ところ 北国博物館講堂
講 師 酒谷茂靖
参加者 21名
内 容 6歳の子どもの詩をもとに描かれた絵本などの朗読をとおり、平和と命の尊さを伝えてもらった。
主 催 名寄市北国博物館

③森脇啓好写真展ギャラリートーク

と き 12月12日
ところ 北国博物館ギャラリーホール

講師 森脇啓好
参加者 10名
内容 企画展初日に撮影者である森脇氏
を迎え、天塩川流域での撮影エピ
ソードを語ってもらった。
主催 名寄市北国博物館

④開館20周年記念講演会
「北極圏が教えてくれたこと」
とき 1月16日
ところ 北国博物館講堂
講師 和泉 雅子



参加者 105名
内容 特別展の開催初日に和泉雅子氏を
迎え、北極点探検に至るまでの経過
や62日間の探検で見た酷寒の自
然や探検に同行した人々とのエピ
ソードを交え、北極に学んだことを
講演頂いた。
主催 名寄市北国博物館

5) 特別企画

①ゴールデンウィーク企画
「博物館であそぼう！」
とき 4月25日～5月6日
ところ 名寄市北国博物館
参加者 1,560名
内容 木製玩具や木工クラフトコーナー、
動物と触れ合うミニ動物園やミニ
エクスプレスの乗車など、家族で博
物館に親しむ機会を提供した。
主催 名寄市北国博物館

協力 鈴岡啓佑、名寄自動車学校、キマロ
キ保存会、名寄市立大学地域交流セ
ンター、名寄高校ボランティア局

②SLキマロキ展示保存40年記念
「キマロキまつり」

とき 6月27日～28日
ところ 名寄市北国博物館
キマロキ展示場
駅前交流プラザよろーな

参加者 1,151名
内容 冬の鉄路を守ったキマロキが旧国
鉄から無償貸与を受け保存展示さ
れて40年の節目を迎え、キマロキ
にまつわる各種イベントを開催。

- ミニSL D51重連運転会
協力 渡辺 吏(留萌市機関車工房)
- 鉄道模型列車HOゲージ運転会
協力 札幌鉄道模型クラブ
- 鉄道を愛するフォーラム
講演「全国の鉄道を歩いて」
講師 矢野 直美
パネラー 飯田勝幸(北海道鉄道文化財団)
パネラー 志々見敦(名寄キマロキ保存会)
コーディネーター 荻野大助(名寄市立大学)
主催 キマロキまつり実行委員会



③名寄ゆかりの映画上映会
■とき 11月14日
ところ 北国博物館講堂
作品名 「星守る犬」
参加者 26名

- と き 12月5日
 作品名 「名寄岩涙の敢闘賞」
 参加者 15名
 内 容 映画ポスター展の関連企画として
 名寄ゆかりの映画上映会を開催し
 た。
 主 催 名寄市北国博物館

④雪あかりコンサート2016

- と き 2月20日
 ところ 北国博物館ギャラリーホール
 参加者 100名
 出 演 三木 多恵子 (ファゴット)
 田中 三佳 (ピアノ)
 内 容 雪あかりを博物館の窓辺に灯しな
 がらコンサートを開催し、利雪親雪
 の理念普及とファゴットとピアノ
 の美しいハーモニーを楽しんでも
 らった。
 主 催 名寄市北国博物館



3. 協力団体の活動

1) 名寄SL排雪列車(キマロキ)保存会

- 設立年度 昭和51年12月25日
 会 長 中田 一良
 会 員 数 48名
 事 務 局 〒096-0063名寄市字緑丘222番地
 名寄市北国博物館(01654)3-2575

[平成27年度の事業]

- 4月14日 平成27年度定期総会(紅花23名)
 4月22日 冬囲いシート撤去作業指導(4名)
 4月26日～10月12日
 日曜祝日巡視及び保守作業(延66名)

- 5月9日 一斉清掃作業(13名)
 6月18日～6月26日 キマロキ塗装工事
 59601号機、D51398号機(延30名)
 6月27日～28日 キマロキまつり
 ミニSL運行(延19名)
 10月18日 冬囲いシート掛け作業指導(4名)
 [ミニエクスプレスなよろ号 貸出実績]
 ① 5月31日 名寄駐屯地創立記念行事
 ② 7月5日 ふれあい広場2015
 ③ 8月2日 森と匠の村ふるさとまつり
 ④ 8月15日 下川日本一ちっちゃな縁日
 ⑤ 8月23日 なよろ産業まつり
 ⑥ 9月12日 商店街あそびの広場



2) 名寄野鳥の会

- 設 立 昭和56年5月8日
 会 長 佐藤 明
 会 員 数 26名
 事 務 局 〒098-1216 下川町上名寄355
 水間 秀文(01655)4-4265

[平成27年度の活動]

- 4月28日 定期総会(市内9名)
 連絡紙:「さえずり」休刊

3) なよろ野の花の会

- 設 立 昭和58年11月10日
 会 長 上野 紘一
 会 員 数 23名
 事 務 局 〒096-0036 名寄市西6条北2丁目
 上野 紘一(01654)3-3428

[平成27年度の活動]

- 4月 5日 観察会及び定期総会
 (鈴石峠周辺・北国博物館 12名)
- 4月25日～5月17日 野外植物展(博物館)
- 5月17日 早春の植物観察会(智恵文10名)
- 6月 7日 春の植物観察会(健康の森 9名)
- 6月21日 初夏の自然探訪会 博物館共催
 (士別市朝日町 朝日ヶ丘公園 21名)
- 7月12日 夏の植物観察会(健康の森10名)
- 9月 6日 秋の植物観察会(市内 9名)
- 9月 6日 松山湿原探訪会(美深町仁宇布9名)
- 10月18日 紅葉観察会(下川町 10名)
- 11月23日 学習会親睦の集い(紅花 17名)
- 連絡紙:「プイタウン」238号～244号



4) 道北自然観察指導員会

設立 平成4年2月29日
 会長 佐藤 源嗣
 会員数 35名
 連絡先 〒096-0063 名寄市字緑丘222番地
 名寄市北国博物館(01654)3-2575

[平成27年度の活動]

- 3月16日 定期総会 (びすとろ 15名)
- 5月～12月の第2土曜日
 小さな観察クラブ(市内、他 延47名)
- 7月28日・29日 へっちゃLAND支援(健康の森・九度山 5名)
- 8月13日 コウモリ観察会協力
 (北国博物館 4名)
- 12月27日 杉並・名寄自然体験交流事業
 スノーシュー体験支援(北国博物館 11名)



3月 5日 体験教室「雪と遊ぼう！」支援
 (北国博物館 8名)

5) 北国風景画同好会「風花」

設立 平成14年1月26日
 会長 山田 勉
 会員数 37名
 連絡先 〒096-0063 名寄市字緑丘222番地
 名寄市北国博物館(01654)3-2575

[平成27年の活動]

- 1月25日 総会・風景画教室
 2月22日 第2回 〃
 3月22日 第3回 〃
 4月19日 第4回 〃
 5月24日 第5回 〃
 6月23日 第6回 〃
 旭川・美瑛スケッチ研修
- 7月26日 第7回 〃
 8月23日 第8回 〃
 9月27日 第9回 〃
 10月25日 第10回 〃
 11月22日 第11回 〃
- 1月26日～2月22日 第22回作品展
 (なよろ温泉サンピラー 17点出展)
- 7月3日～7月19日 第23回作品展
 (北国博物館 56点出展)
- 11月 1日～3日 市民文化祭参加
 (文化センター 18点出展)
 連絡紙:「風花」通信138～148号

